

違法駐車が無くなる

①バスなどの公共交通機関の利便性アップ！市民の重要な足である公共交通機関が時間通りに運行され、もっと便利になります。

②空気がきれいになります。駐車時や渋滞待ちのアイドリングによる排気ガスを減らす

③交通事故が減少。違法駐車車両が死角となって起きていた交通事故が減少します。

④緊急車両の走行や活動が迅速に！消防車や救急車がスムーズに通行できるため、迅速な消火・救助活動が期待できます。

⑤冬季間の除雪作業もスムーズに！除雪時の妨げがなくなり、きれいに除雪された道路になります。

駐車場を利用しよう

都心部では、長時間の違法駐車のほか、入庫待ち車両の混雑が発生し、交通の妨げとなっています。

そこで、札幌市では、駐車

すすきの地区の魅力と集客力アップを目指します！

すすきの観光協会
会長 篠田 政一さん



すすきの地区においては、地元事業者や町内会、運輸団体、行政機関等が連携し、平成17年12月に「クリーン薄野活性化連絡協議会」を立ち上げ、これまですすきの地区の駐車問題や活性化について検討してきました。

クリーン薄野活性化連絡協議会のメンバーで、すすきの観光協会会長である篠田政一さんにすすきの地区の違法駐車などについてお話を伺いました。

「改正道路交通法施行により、すすきの地区の違法駐車は激減しました。協会としても『すすきの新聞』で事前にお知らせ記事を掲載するなどの広報を行い、関係者に周知徹底を図った成果だと思います」と話す篠田さん。

今回、実施したグー作戦(※)については「初日は雨でしたが、2、3日目は金、土曜日ということもあって、かなりの人出があり、大成功でした。グー作戦は街の活性化策の一つです。

今後、道路空間を使った集客効果を考えながら、経済の活性化について検討していきたい。9月6日(水)～8日(金)に実施する2回目のグー作戦は、今回よりも大規模なイベントになる予定なので、たくさんの人に来てもらいたい」と話してくれました。

※下記本文参照



▲すすきのグー作戦(ライブイベントの様子)

道路を滑してまちを元気に

◆すすきのグー作戦

札幌市では、違法駐車を無くし、交通ルールを守ること推進するとともに、道路を活用して、地域の活性化を図ろうとさまざまな取り組みを進めています。

その一つの試みとして、去る七月六日(木)～八日(土)の三日間、すすきの地区を歩行者天国にして、イベントを行う「すすきのグー作戦」が実施されました。

これは、違法駐車排除とすすきの集客力アップのため、「クリーン薄野活性化連



場の利用を促す「駐車場マップ」を作製し、啓発員が街頭で配布するほか、市役所や各区役所でも配布しています。

なお、50cc以上の自動二輪車の駐車場については、札幌市ホームページ「さっぽろの交通」(<http://www.city.sapporo.jp/sogokotsu/slisaku/tyusya/urbanhnm>)をご覧ください。

問-い-合-わ-せ-先

- 市民まちづくり局都心交通担当課 ☎211-2692
- 自動二輪車の駐車場のことは ☎211-2275
- 市民まちづくり局交通計画課 ☎211-2275
- 改正道路交通法のことは ☎251-0110
- 北海道警察本部(中央区北2西7) ☎251-0110
- <http://www.police.pref.hokkaido.jp>
- 中央警察署(中央区北1西5) ☎242-0110
- 南警察署(中央区南29西11) ☎552-0110
- 西警察署(西区西野2-5) ☎666-0110

違法駐車は渋滞や交通事故などを引き起こす要因になり、みんなが迷惑しています。安全で、快適な交通社会を実現するためにも、違法駐車は絶対にやめましょう。

絡協議会」が企画しました。初の試みとして、道内他市町村の特産物の出店、ビール販売のほか、ステージでは、ライブイベントが開催され、多くの人でにぎわいました。

※九月にも実施(全市版23頁)。